

ちよなばだ 手紙集 全七巻

편지

第一巻 **1**

思考の自由

なぜ、いま韓国語なのか

この巻はぜんぶで6話・約36分

韓国語と、ぼくの話。

ちよなばだ

ちなばだ 手紙集 —— 全七巻

少しずつ、全部そろろうように。読み終えたら、次の巻へ。

第一巻 **思考の自由**

この巻

第二巻 遠回りをやめる

第三巻 自分のやり方を見つける

第四巻 失敗だらけの、ぼく

第五巻 韓国留学記

第六巻 世界が広がっていく

第七巻 調子に乗っていこう

この本について

ここに集めたのは、むかし「ちよなぼだの韓国語」というメールマガジンで、ぽつぽつと配信していた手紙です。

韓国語の勉強法の話もあれば、ぜんぜん関係のない、幼稚園や受験や、失くしたコンパスの話もあります。読み返してみると、これは「韓国語の教材」というより、ひとりの人間が、好きなものや、つまずいた時間や、それでもまた歩きだした道のりを、語ろうとした記録でした。

ひとつ、正直に打ち明けておきます。いまのぼくとは、**考え方が大きく変わってしまった部分もあります**。当時はずいぶん威勢よく言い切っているし、「韓国語なんて誰でもすぐできる」なんて、今ならもう少

しちがう言い方をするだろうな、と思うところも、正直たくさんあります。それでも、あえて手を入れず、ほとんど当時のまま残すことにしました。背伸びも、勢いも、未熟さもふくめて、その時のぼくが、確かに語っていた言葉だからです。

だから、ここに書いてあることを「正解」として受け取らなくて大丈夫。へえ、**こんなふうに思ってた時期があるんだ**——**くらいの軽い気持ちで、肩の力を抜いて読んでください。**

韓国語は、単語を覚えるためだけのものじゃない。「わたしはこう生きてきた」「これが好きだ」「これからこう生きたい」。そういう、自分の声を取り戻すための言葉でもある。この手紙集に流れているのは、たぶん、その思いです。

全七巻、好きなところから、気の向くまま。お茶でも飲みながら、どうぞ。

第一巻について

韓国語ができるようになったら、世界はバラ色になるのか。——そんなはずはない、とぼくは思っています。でも、できないと決めつけて挑戦しないまま終わるのも、さびしい。まずは「自分はこんなもんだ」という思い込みを、そっと脇に置くところから。

目次

- | | | |
|----|-------------------|----|
| 01 | 人は、いつ死ぬかわからない | 8 |
| 02 | 勉強がつまらなかったのは学校のせい | 16 |
| 03 | 韓国語を話せると別人になれる件 | 29 |
| 04 | 1ヶ月で人は別人になれる、らしい | 38 |
| 05 | 月曜日が楽しみになる仕事をしたい | 46 |
| 06 | 学習の終わりは自分で決めればいい | 50 |

人は、いつ死ぬかわからない

——約5分で読めます——

こんにちは！先ほどは韓国語メルマガにご登録くださり、ありがとうございますました！ちなばだと申します。このメルマガの目的は、あなたの韓国語能力をアップさせること・・・ではありません！

韓国語なんてね、やれば誰でもできる。**すぐです。ほんとですよ？半年でマスターしたぼくが言うんだから間違いない。**大勢を見てきたけど、みんなほんとにできるようになっていった。

だから、そんなことを一生懸命にお伝えするつもりはないです。なぜなら、そんな低いレベルのこと※をお伝えするためにあなたに時間を割いていただくのは申し訳ないから。※あえて言ってます。

だってあなたはそんなところにとどまる人間じゃないからね。だってさ、考えてみてください。まず、大人になってから「**さああなたにか勉強しようか**」なんて「**自主的に**」勉強をしてる人なんてほんと少ない。

自主的に、がポイントですよ。会社から強制されて、とか、業務のために仕方なく、なんてのはここでは含みません。だって自主的じゃないから。自分から進んでやったんじゃない、仕方なくやってるわけだからね。

そんな中、あなたはきっかけはどうあれ、「**今**」は、自主的に「**韓国語勉強しよう**」と思ってるわけじゃないですか。それってすごい向上心。ぼくの大好きな感じの方なんです。

だからね、あなたなら、韓国語をちゃんとやれば、できるようになる。**間違いないです。**これは信じてくれて結構。で、その

上で言うんですが、韓国語だけできたって、何にもならんよ。

・・・これもマジ。

普通なら、「韓国語できるようになったら素晴らしいよ」「**世界はバラ色だよ**」なんて言って励ますのかもね。ってかぼくも昔はそう思った。韓国語の勉強を始めたころは、韓国語がペラペラになれば、バラ色になるのかなあなんて、思ってたよね。

まあでもそれは間違いだったわけで。もちろん、できないよりはできたほうがいいよ。韓国語ができるようになればそりゃあ旅行に行ったって韓国語話せて楽しいし、なんなら韓国人と友だちになっておしゃべりできるし、映画も字幕なしで見られたりファンミ行って好きなスターと話せたりするよ。

でも、ただそれだけ。それだけなんだわ。何十時間も何百時間もかけていろんなことを犠牲にしながらときにはつらい思いをしつつ勉強してそれで得られるのが、それだけ、って。。。

なんともモッタイナくない????とぼくは思うわけだよね。ここで、話はとつぜん飛ぶんだけどさ。あなたの人生って、残りどのくらいあるか知ってる? 「えーと、私は100歳まで生きるつもりだから、残りは75年くらい?」

・・・ぜんぜん違うから!

あなたが100歳まで生きるって、誰が決めた?それが80歳だって一緒。50歳でもいい。あなたがその歳まで生きられる保証なんて、どこにもないんだよね。ねえ知ってる?

人って突然しぬんだよ。「来週また会おうねー」なんて笑顔で別れても、それが最期の別れになることなんて、いくらでもあり得るんだよ。まじで。だからね、「人生残り何十年」とか「まだ〇歳だから」なんて考え持ってたとしたら、今すぐ捨ててみるのはどう？

もしかしたら、10年後は、この世にいないかもしれない。もしかしたら、来年の桜は見られないかもしれない。もしかしたら、明日、人生が終わるかもしれない。そんなことを、じーっと、リアルに感じられるまで考えてみたら、「私は5年計画でゆっくり勉強するんですー」

とか言ってもらえなくね？「誰々が軍隊を出てくるまでにしゃべれるようになってたらいいなあ」なんてのんびり構えてるヒマなくね？もちろんさ、あなたは、まだ何十年も生きるだろうとは思う。

ぼくもそう願ってる。でもね、「**まだまだ何十年も先あるから**」って思って生きてると、10年後も同じこと言ってるかもよ？
「5年以内にできるようにになったらいいな」って、10年後も同じこと言ってるかもよ？

そんな停滞人生、ぼくはいやだと思う。**だってそんなの絶対後悔するし**。「あああ今からせめて5年前に戻れたらなあ」って嘆いたって、まあ遅い。あのね、人間には3大原則があって。

『**人は、必ず死ぬ**』これは、たぶん同意してくれるよね。で、『**人生は、一度きり**』これも、宗教的あれこれを除いてみれば、まあ納得してくれるだろう。そして最後に、もう1つ大事な原則があって、『**人はいつ死ぬかわからない**』

これなんだわ。いつ死ぬかわからないの。だから、「**今**」を精一杯生きる。「**5**

年計画で」とか言ってないで。やりたいことはさっさとやる。人生で達成したいことは、さっさと達成しちゃう。

で、「あーやりたいことは全部やりきった！」って思えたら最高じゃん？もちろん、やりたいことは次々出てくるはずだから今度はまた面白いチャレンジができるよね。それで、「**韓国語できるようにしたい**」

なんていう、誰でもできる低すぎる目標はさっさとクリアして、次の段階に行こう。もっと先を見てたら、「**韓国ができるようになる**」なんてのは低い低い目標だっ
てことにきっと気がつくから。

その次の段階が何なの、っていうのとか、じゃあ韓国語どうやったら速く身につくのか、そのあたりのことは、次回以降お伝えしていく。**まずは、これだけ決め**

てほしい。あなた、本気で、韓国語身につけてみる？

さっさと韓国語身につけて、その先の世界を一緒に見に行ってみる？**もし答えがNOなら、次のメールを読む必要はない。**
ここまで読んでくれて本当にありがとう。
あなたの韓国語学習そして人生がうまくいくことを願っています。

勉強がつまらなかったのは学校のせい

——約8分で読めます——

こんにちは、Youtubeやアメブロで韓国語関連のことを発信している、

【ぺごば韓国語講座】

のちよなぱだです。これから、このメルマガでは、韓国語の勉強法はじめあなたの脳に刺激を与えることをお伝えしていきます。韓国語は、できるようになったら、楽しいですよ。

いいこともいっぱいある。でも、それだけじゃあ何にもならないのも事実なんです。「**ただの人**」が韓国語を身に着いたら、「**韓国語ができるただの人**」になるだけです。**だからこそ、韓国語を身につけな**

がらも同時に、それ以上のことを学びたい。

せっかく一度きりの人生なのだから、より良い人生にしたいじゃないですか。というわけで、前回も申し上げたとおりこのメルマガの目的はあなたの韓国語力を向上させること「**だけ**」ではありません。

このメルマガの目的は、韓国語学習を通じて「**自由**」を手に入れてもらうことです。「**自由**」にはいろんな自由がありますね。それはあなたが思う、あなたなりの自由でOKです。

ただ、共通して手に入れてほしいのは「**思考の自由**」です。人って、知らず知らずのうちに自分に制限をかけてしまっています。自分はこんなもんだ、とか。こんなことはしてはいけない、とか。

自分はできない、とか、ダメ人間だ、とか、頭悪い、とかとか。学生時代に、意味

の分からない頭の固い古すぎる先生に不自由過ぎる考えを押し付けられ、いろいろと可能性をつぶされてきたことと思います。

間違いばかり指摘されて。苦手科目ばかりに目を向けられて。できたことよりできなかったことをしつように指摘される。そうして、「**一部の勝者**」と、「**圧倒的多数の敗者**」を生み出すのが学校教育でした。

大半の人は、自信をなくし、「**自分はダメ人間だ**」との劣等感を持って社会に放り出されるわけです。でもね、人ってね、向き不向きがある。得意不得意があって、当然じゃないですか？

野球が得意なイチローくんは、もしかしたら料理が下手くそかもしれない。将棋ができる羽生くんは、すごい音痴かもしれない。誰だって、向いていることもあれば向いていないこともある。

才能の種類なんてたくさんあるのに「**学校の勉強**」という一種類の知能だけで優劣をつけられてしまう。それって、変じゃない？と思うのです。算数ができなくても、絵が描けるかもしれない。

英語ができなくても、水泳がうまいかもしれない。地理がわかんなくても、メイクが得意かもしれない。歴史上の人物は覚えられなくても、韓流スターの名前はよく知っているかもしれない。

そんなふうに、誰でもできないこともある。いや、絶対にあればできることもある。いや、絶対に**ある。あなたが「私なんか何もできない」と思ってたとしても、絶対に何かある。**自分では気づかないだけ。

あなたが大したことがないと思っていることでも、それができない人にとっては神に等しい。たとえばね、ぼくは、ちゃんと

電車に乗れない。マジで。冗談でなく。どうしても、間違えて乗っちゃうの。

なんでだろう？自分でもわからないんだけど。毎日使っている電車でも、5日に1回は反対に乗っちゃう。その度に、あぁ、、また反対か。ってちょっとガッカリするけど、もうしょうがないってあきらめてる。

そんなぼくから見たら、ちゃんと電車に乗れる人はすごい。どうやってるんだろう？って本当に思う。冗談じゃなくて。それとか、ぼくは化粧したことないから化粧ができる人がすごいなあとと思う。

ぼくは何も知らない。チークもマスカラもさわったことない。でも、興味はある。男だけどwいろんなことに興味あるからメイクも学びたい。女性がやっていることを体験してみたい。

それで女性の大変さを知りたい。そんなとき、たいそうな先生に習おうとは思わないわけ。ちょっとメイクを知ってるぐらいの人でいい。1回やったことある、ぐらいの人のほうがぼくとしては習いやすい。

化粧を1回したことあるってだけで大半の男に大して教えられる立場になるわけ。あなたがいくら「**できない**」と言おうと何かしらできることはあるわけ。ぼくに、電車にちゃんと乗れる方法とかメイクのやり方とか教えてくれたらぼくはよろこぶわけ。

つまりぼくにとってはあなたができる何でもないことが価値があるすごいことなんだね。いや実際に教えるスキルがあるとかそういう話は別にして。とにかく、あなたにも必ず何かしらできることがあるということ。

ただただ「**自分ではできない**」と変な教育を受けてきてしまっただけ。**あなたにもできることは必ずある**。だから、ぼくは、思考の自由を手に入れてもらいたい。**親とか先生とか社会とか**いろんなものから受けてきた「**思考のかたより**」とか、ずばり言う**と「洗脳**」とかから抜け出してほしいわけ。

そうして何の束縛も抑圧もない自由な思考を手に入れてほしい。思考が自由になれば、たいていほかのいろんなことも自由になるからね。社会からははみ出しちゃうかもしれないけどw勉強って、つらい、苦しい、面白くない、ってイメージあるでしょう？

でもね、本来、勉強って、楽しいものなんですよ。人は知的好奇心が必ずあるから、新しい知識を入れるのは楽しい。自分

が知らないこと教えてもらったら、ちょっとうれしいでしょう？

たとえば好きなアイドルの知られざる過去を知ったら、ほー、なるほどー！って思うでしょう？だから、勉強とか、新しいことを学ぶのは楽しいわけ。でも、どうしてこんなに勉強には悪いイメージがついてしまっているのか？

それは、嫌いなことを強制されてきたからですね。ぼくも嫌だった。なんでこんな勉強をしないといけないんだろうって思ってた。数学も美術も作文も大嫌いだった。だから数学の授業中は寝たし絵を描く時間には何もしなかったし作文の時間は逃げて保健室に行った。

興味ないことやらされるのってほんと苦痛なんだよね。でも、それが「勉強」だと思わないでほしい。あれはね、先生が生徒

を管理してカリキュラムどおりに進めなきゃ怒られるから仕方なかったんだ。

生徒も被害者だけど、先生も被害者。誰が悪いんでもない。強いて言えばシステムが悪い。**先生も結局は、思考の自由をうばわれて洗脳されてきたわけだからね。**でもね、大人になったら、もう従わないでいいんだよ？

先生の言うことをいつまでも信じる必要はないんだよ？嫌いな勉強をする必要はないし好きなことだけ学べばいい。たぶんあなたも韓国語、やりたくて始めたんだよね？誰にも強制されたんじゃないでしょう？

ぼくも、韓国語は、誰にも強制されなかった。だから、楽しくできた。だから始めて真剣に取り組めて勉強に打ち込めて、身につけることができた。好きなことに集中できたから半年の留学で身につけられた。

最上級の6級まで受かって、映画祭の通訳とか、韓国企業で翻訳・通訳とかそういうのができるようになった。海外に行けば韓国人とすごい心が通じて仲良くなれるようになった。

韓国語をきっかけに、長年「できない」と思い込んでいた英語も「できる」って言えるようになった。韓国語を通じて、15ヶ国語を話せる日本一の言語学者さんとも一緒にお仕事をしたり、プライベートで一緒に中国語を勉強できるようにもなった。

超一流の韓国人の先生とも一緒に講座ができるようになった。（準備中なう）そのほか、あれこれ自由すぎて「こいつ大丈夫か？」と思われるとあれだから、ぼくのことはまた追い追ってお伝えしていこうと思うんだけど。

とにかくね、韓国ができると、いい。でも、韓国語ができるだけでは何にもならな

い。韓国語を学ぶ過程でいろいろと自由を手に入れて行ってほしいわけ。あれこれチャレンジする中で、自分の向いていること、好きなことを見極めて、思い切って少しずつ始めて行ってほしいわけ。

可能性を存分に拓いてほしいわけ。あなたが輝けるあなただけの領地を広げて行ってほしいわけなんだ。ぼくのお伝えする勉強方法は今まで学校で聞いてきたこととは少々異なるかもしれない。

ぼくの勉強方法を「先生」が聞いたらけしからん！と怒り出すかもしれない。だからもし、今まで通りの学校で聞いてきた勉強方法でうまくいっているなら、この先を読む必要はない。

ぼくの言うことが害悪になるかもしれないから、そのまま自分の信じる勉強を続けていってくれればいい。でも、もし、ぼくの話に何か感じる場所があって、人生を

花開かせていきたいなら、よければこれからも読んでみてほしい。

ぼくは去る人は追わないから。どっちでも、好きなほうを選んでということで、今日もまた勉強方法以外のところに終始しちゃったけど伝えておきたかった。韓国語の学習を通じてあなたなりの自由を手に入れてほしい。

自分で「**できない**」って思って挑戦しないで終えていくのってさびしいじゃん。自分自身になりきれず「**誰か**」という仮面をかぶって生きていたり自分の役割をまっとうせずに人生を終えていくのって、つまらないじゃん。

だからみんなが自分の可能性に自分でフタをしてしまわず、一度きりの人生、目一杯、可能性を広げて生きることができたらいい世の中になるんじゃないかなあとぼくは夢見ています。

というわけで、このメルマガでは、韓国語の勉強のみならずいろんなことをお伝えしていきます。ぼくの専門は、韓国語じゃないからねwということで、また次回。あんにょんちよなばだ

韓国語を話せると別人になれる件

——約6分で読めます——

こんにちは、Youtubeやブログ等で「**ぺごぼ韓国語**」として勉強法とかお伝えしてるちょなばだです。ちょっと間が空いてしまいました。先日からいろいろと遊びほうけておりました。

セブ島でカバンを空港に置き忘れつつ激ウまい海老を食べたりシンガポールのビーチでカウントダウンパーティに参加して見知らぬインド系の男性にハグされたりマレーシアの韓国料理屋で韓国語ができることがバレて韓国人オーナーにマシンガントークされたり韓国人率80%の大分の由布院で雪の露天風呂につかったりなどなど、まー楽しい毎日を送っております。

で、今回めぐったところがね、けっこう多文化混交の都市が多くて。これがまあいいなあと思ったわけ。たとえばシンガポールとかはさ中華系、インド系、マレー系とかの人が混じってる。

で、公用語はいろいろあるんだけども大抵の人が英語をしゃべれる。**でもね、全然うまくない。いや、うまいよ。**日本人と比べればぜんぜんうまい。でも、母語レベルではない。

みんな外国語として習得した感じ。そんな英語でみんなコミュニケーションを取る。もちろん、旅行者であるぼくもね。**日常が、外国語に満ちている。毎日が外国語。**それって、とても素敵だなあと思ったわけなのです。

だって第一に、楽しい。外国語しゃべるって、楽しくない？たぶん普段使わない脳の部位とか発声器官とかが活性化される

のが快感なんだと思う。あとは、外国語というツールのおかげで本来通じ合えなかった人同士が通じ合える。

インド系の人と日本人。この2人は本来、会話できないわけ。ヒンディー語と日本語だったらまったく通じない。でも、「**英語**」という共通ツールを使うことによって、なんと会話ができる。

コミュニケーションが成立する。これってものすごいことだなあと感じたわけなのです。だってね、普段、ぼくたちって孤独でしょう？あなたのことを「**本当に**」理解してくれてる人って、たぶん少ない。

そう感じたことあるんじゃない？**私は理解されていない。**誰も私のことをわかってくれない。だから、日本人同士ですらそうして通じ合うことって難しいわけ。本当につながることができていないんだな。

でもね、それって、変な文化とかバックグラウンドを共有しているがゆえの「**こっ恥ずかしさ**」みたいなものも多分に影響してて。だってさ、**家族に親切にするって一番難しいでしょう？**

見知らぬ他人には親切にできても身近な人にはついつい、つらく当たってしまったり、本当の自分を見せられないことってあると思う。**そこで、外国語ですよ。**外国語をしゃべるって、ある意味「**別人**」になることなわけ。

「**キャラ変**」と言ってもいい。日本語をしゃべってるキャラと英語をしゃべってるキャラと韓国語をしゃべってるキャラ。どれも違うはず。だって使ってる言葉が違うからね。言葉って、その国の文化に多分に影響されるものだから、キャラが変わらなければむしろおかしい。

だからね、外国語を使うことはあなたの新たな面の発見につながるの。あなたも知らなかったあなたの新たな一面。日本語を使っているときには素直になれなかったけど外国語を使っているときは素直なキャラになれる、的な。

ぼく、幼稚園2つ、小学校2つ、中学校2つ行ってるんです。転勤族ってやつね。で、その度に意図してキャラを変えてた。だって面白かったから。今回は「**ぼく**」でいこう、とか。

今回は口数少なめでいってみよう、とか。もちろん途中でボロが出るんだけどね。進んでいく内に、本来の自分に近くなっていく。キャラを変えても、自分の本質は変わらないんだね。

で、そんなふうに「**あえて違う自分を演じてみる**」っていうのは、自分の幅を広げる意味でとてもおもしろいんだけど。韓国

語をはじめとする語学って、知らず知らずそれをやっってることになるよね。

日本語を使うときの自分と、韓国語を使うときの自分。違う自分になることができるの。そうするとね、今まで引きずってきたことを断ち切れるわけ。あなたもこれまでつくってきた、自分の「キャラ」ってあるでしょう？

心理学者のユングさんの的に言うと「ペルソナ」とも言うんだけど。あなたが演じてきたあなたの役割。社会を生きるために、役割をまっとうするためにかぶってきた「仮面」であるでしょう？

「私は母親だ」とか。「私は進学校の優等生だ」とか。「私は大人しいタイプの間人だ」とか。社会を生きやすくする上ではそういう仮面が役に立ったりもするんだけどでもそれって人との間に「見えない壁」を築いていることにほかならないわけで。

ときどき、すべてを捨て去って、今のカラを脱ぎ捨てて、「**ちょっと違う私**」になってみたくなることって、あるじゃない？だから女性は（あるいは男性の中の女性性は）ときどき着替えてみるといいんだけど。

今までと違う髪型、メイク、ファッションに思い切って変えてみるとかはいいいんだけど。それと同じように、外国語を話すというのは、新しい自分をつくることになる。日本語だとこっ恥ずかしくてできなかった熱いこと、クサイこと、涙を流しちゃうようなことそんなことがやりやすくなったりする。

簡単に言うと「**深い人間関係**」を築きやすくなったりすることってとってもあるんだね。ぼくはカナダにいたことがあるけど韓国語ができたおかげでいろんな経験がで

きた。ほかの日本人よりも圧倒的に韓国人と深い関係を築けるからね。

情に厚い韓国人の文化にひたって、一生心に残るような言葉の数々を交わしたりいま思い出しても幸せホルモンが出てきちゃうようなそういう瞬間をたくさんつくれた。だから、外国語、身につけたら面白い。

人生、広がるよ。自分の可能性が拓ける。せっかく生まれてきたからには、人生最大限楽しみたいじゃない？人とだって表面的なつきあいじゃなくて深い心の通い合いをつくりたいじゃない？

つながりたいでしょう？そんな可能性をひめてるのが外国語であり、韓国語を身につけた後の世界なんだよね。しかも良いことに、韓国語って普通にやってけばできる。英語とかその他言語より圧倒的に早い。

だから、韓国語、楽しんでやっていこうね！というお話でした。今回はこんな感じで。勉強法にかぎらず、韓国語をからめて感じたこととか、人生の可能性をひらくこととかいろいろこんなふうに書いていきたいと思います。

じゃあ、また、楽しんで韓国語、続けてくださいね^^ちなぽだ■追記いろいろ経験したりおべんきょしたりするのも

「先立つもの」は必要じゃない？バイトとかで苦労しなくても携帯変えるだけで出費減ったりするからすごい楽ちんだと思う。

こういうのは情報を得て抜かりなくやっておいて、ほかのことにお金を使うのがカシコいとぼくは思う。スマホを変えたら月々1万8千円が浮いた話。

1ヶ月で人は別人になれる、らしい

——約5分で読めます——

こんにちは、ちなぼだです。うえええ感動しましたね！うっかり感動。よがったなあああああっていう感じ。そういう雰囲気。何がってね、プロになって6年。2軍生活がほとんど。

それがやっと1軍。プロになってからヒットは1回もなし。**代打でチャンスは1回だけ。**そんな状況で、なんと・・・ホームラン。ああああよかったよねえ。すごくない？もうここでダメだったらもしかしたらプロ廃業って考えてたかもしれない。

で、そんな状況で、この打席でなんとか、結果を出そうってこの一瞬にかけた。**無我夢中で振った。とらえた。**ボールはグ

ンゲン伸びた。あーーーーーきっとわけ
わかんなかっただろう。

それが、スタンドにイン。観客総立ち。
大歓声。栄光の瞬間だよね。そういうのが
あったんですわ。いやーーほんとによ
かった。ってかさ、これまでも去年とか、
代打で出たことはあったんだわ。

そんなときも、なんとか今回は！って気持
ちでいっぱいだっただろう。**でも、空振**
り。ゴロ。アウト。そういう状況が何回か
あって、悔しい思いをしてただろうね。田
舎のおっかさんを安心させてあげたいの
に。

でも、今回も、ダメだった。そういう状
況を何度も経験し、悔しさを味わってき
た。それが、今期初出場にして初ヒットで
すよ。それも代打で。野球って3回か4回
の打席に1回打てれば良いほうなわけ。

だから代打で1回だけのチャンスで打つのは、名選手でも難しい。イチローだって苦勞してるよね？それが・・・ホームランですよ。何このドラマ。ヒーローインタビューではもう緊張。

キョドリまくり。そりゃあそうだよ。ずっと自分を見る立場だった。同期とか、年下がどんどん活躍していく中で。自分は2軍で、見るだけの立場だった。それが、なんと今は自分がインタビュー受けてる。

「この試合特に活躍した選手です」ってしるし。あああいいよねええ。本当によかったよ。でね、この話を今ぼくがなぜしてるかっていうと。ぼく野球に関しては「**にわか**」なんですわ。

全然知らなかったの。大学生のころはね、就職して営業やりたいと思ってたから営業やるなら野球の話ぐらいできんとあか

んやろというナゾの思い込みからスポーツ新聞を購読しようと思ったの。

「野球はどここのチームや？」って言われて「**いや、別に興味が・・・**」とは言えないからね。即答で「**もちろん阪神です**」って答えなきゃいけない暗黙の雰囲気はただよってるわけじゃん。

でも野球はみじんも興味がない。知らない。そういう状態でずっと来てたんだわ。それがね、去年ふとしたことから興味を持って。そっから毎日チェック。もう試合結果が気になってしょうがない。

ルールもよくわからんから調べながら。へええこの人おないどしなんやあとかこの人関西から出てきとんやあとか。そういうのをね、すごいチェックしまくり。結果、さきほどぐらいの野球の話ができるようになったわけ。

さっきの読んで「こいつ、野球好きなんかなあ」「野球詳しいんやろなあ」って少しは思った人もいるんじゃない？ちがう？ああそう。じゃあしょうがない。にわかだもの。そんでもね、あれぐらいのこと書けるようになったんだわ。

ファン歴は全然長くないよ。でもね、それぐらいすぐに追いつくことができる。何かって言うと、「短期集中の力」なんだわ。人って、ゼロからでもそこそこのレベルに行くことができるんだよね。

知らない分野のことって、まったく自分とは関係ない遠い世界・・・って感じなんだけど。でもね、その壁って実は案外高くなくて。自分が、越えようと思えばさえすればそして短期間でも集中してハマりさえすれば向こう側へ行けるもんなんだと思うんだよね。

こっちの世界からあっちの世界へ足を踏み入れたあなたはもはや別人。世界が広がってるはずなんだ。確実に、人生の方向が変わってるはずなんだよ。より多くの選択肢が目の前に並んだはずなんだよね。

ちなみにぼくはここ1ヶ月でまた別人になった。新たな分野に入門してめっちゃ楽しく勉強しまくって別人になった。こうやって1個1個知ってる分野を広げてくとめっちゃ面白い。

よろこびがある。ぼくは、ね。そういうふうにするから・・・「**私はもうこんな歳だからできない**」「**私は〇〇だからできない**」って、何かをあきらめてることあったら、ちょっとだけね、足を踏み入れてみたらどうかな？

って思うんだよね。いや、できない理由はいつだって100万個思いつくのは知ってるんだけど。ぼくだっていつも言い訳ばか

りで一個も前に進まないことのほうがずっと多いんだけど。

でもばーちゃんとか見てるとすごい身につまされるんだ。うちのばーちゃん。90歳。未だに新しいこと勉強してる。テキスト買って放送大学とか見てる。あなたは、うちのばーちゃんより歳上ですか？

韓国語もね70代までだったらできるようになるのを知ってる。80歳以上の人はぼくは知り合いがいない。ちなみにマラソンは80歳でも完走できる。あなたは、80歳以上ですか？

なら、韓国語ができるようになるかどうかは、申し訳ないけどぼくは知らない。知り合いがいないから。でもできるようになるかもしれない。あなたが70代までなら韓国語はできるようになる。

これほんとだから。ああああ話ぶれたけどさ。2個の話をしちゃったけどさ。した

かった話一個飛ばしたけどさ。まあいいや。「短期集中でなんかやってみたら道が開けるかもよ？」

って話は以前ブログ書いたのでもし興味があれば。「個人的な1ヶ月チャレンジ終了とみんなへのオススメ」ではではでは。ちなばだ

月曜日が楽しみになる仕事をしたい

——約2分で読めます——

こんにちは～～ちょなぱだですがいかがお過ごしでしたか？ぼくは温泉に行ったりなんだりしておりました。まあ休みの日より平日のほうが楽しみなぼくです。そんなわけで一年前に送ったメールを再送します。

ここからこんにちは、ちょなぱだです。ゴールデンウィークも終わりですね。今、**どんな気分ですか？**ぼくは大学生の時、「月曜日が楽しみになるような仕事をしたい」と思っていました。

一足先に社会人になっていた友だちにもそれを言いました。すると、「**まあそれはない**」と言われました。仕事なんてつまら

なく、つらく、苦しいものだ。ずっとずっと我慢して耐えて、一生のうちに何回かだけ、喜びを感じられる場面があるのではないか。

彼はそんな考えでした。そうかあ、とぼくは思いました。少し、がっかりしました。でもぼくは、そうではないと、信じたいと思いました。きっと、心から楽しくて、やりたくて仕方がないことがあるはずだ。

月曜の朝が楽しみで仕方がない、そんな一生を過ごせるはずだ。**そんなふう**に信じていました。しかし会社に入ってみると、ぼくの思ったとおりにはありませんでした。**彼の言うとおりで**した。

月曜の朝がつらくてたまりませんでした。**特に長期連休の後の月曜は。**そんな時代のぼくに見せてやりたいなど思った動画

です。この動画で話してるのはゲイリー・
ヴェイナチャックさんです。

この人はワインを解説してく動画で有名な人です。この考え方がひびくひと、ひびかない人いると思うけど、月曜の朝がつらい、ゴールデンウィーク明けの明日がこわいという方には、何かの参考になれば幸いです。

英語なので字幕ONにして見てください。ぼくが人生で下した決断でもっともよかったのは、最初の会社を辞めたことです。今になってもつくづく、本当によかったなあと思っています。

ぼくはあるときから、やりたいこと以外一切やらないことに決めました。その中で残っているものの1つが、語学を学ぶことであり、さらには、韓国語に関して情報発信をしていくことです。

ぼくには書きたいこと、伝えたいことが
いっぱいです。これからも、何かしら韓国
語を通じて少しでも楽しい人生を送るお手
伝いができたらと思っています。ちなばだ

学習の終わりは自分で決めればいい

——約9分で読めます——

こんにちは、ちなぼだです。ブログには書いたんだけど、中国語の勉強を始めました。15年前に見てたNHK中国語のスキットを買って、がんがん復習を始めてる。そのときのドラマがね、すごい好きだったの。

中国に留学に行った主人公が体験することをぼくも追体験できるというか。それで、ふるーい参考書をふたたびやり始めることにしたわけ。もう完全にぼくにとって「**快**」が乗ってるスキットだからやるのが楽しい。

なつかしい。ほかにもね、同時並行でいろんな勉強をしてるんだけど。という感じ

で、ぼくにはやりたいことがいっぱいある。韓国語はそのうちの1つに過ぎないわけ。だから、ぼくがしたいのは「韓国語に時間を割きすぎないでさっさと通過しちゃわない？」

という提案なんだ。だって韓国語なんて1つのツールに過ぎないんだし。あなたも、きっと韓国語だけをやってたいわけじゃないでしょう？人生でやりたいこと、いろいろあるでしょう？

旅行もしたいだろうし、美容にも関心あるかもしれないし人の心に興味があったり体を動かすことが好きだったり芸術に打ち込んだり宇宙の神秘を解き明かしたりたぶん、なんかいろいろあるじゃん。

だったら、全部やったらいいとぼくは思うわけ。**韓国語ももちろんやったらいい。身につけたらいい。**でもね、それって、たくさんの中の1つでしかないんだよね。

韓国語だけを一生やり続けたいわけじゃないでしょう？

ぼくもそう。ぼくは、人生を楽しみたい。自分の可能性を最大限発揮して自分のやりたいことを全部やって自分に共感してくれる人を巻き込んで楽しい人生にしていきたい。そういう意味で、ぼくにとって韓国語は人生を楽しくするツールの1つでしかない。

やりたいこと、いっぱいあるもの。もちろんだけど韓国語がすべてじゃないもの。だからね、ぼくは、韓国語は「**そこそこ**」でいいと思ってる。自分の目的を達成できたらそれまででいいと思ってるんだ。

「**韓国語の学習には終わりが無い**」とか「やればやるほど難しくなって奥深くなる」とかいう論調もあるけど。そういう立場に立つ人がいることは尊重する。その人

にはその人なりの哲学があり問題意識を
持ってるだろうからね。

世界は多様性に満ちていてこそ楽しい場所になると思う。それでなんだけど、じゃあ、あなたも、韓国語をどこまでも追求していきたい人なの？普通に会話できるようになって検定試験でも6級とか取れて自分のやりたいことを韓国語でできるようになったとして。

それでもまだ、「いやいや韓国語は奥深いから一生勉強だ」って言って、続けていきたい人なのかな？**それならそれでいいんだ。国際会議の通訳者になりたい、とか研究者になりたい、というならどこまでも追求してほしい。**

でもね、ぼくが思うにみんながみんなそうじゃないでしょう？普通に友だちと会話できたらいい、とか、韓国で働けるぐらい

だったらいい、とか、ファンミーティングで印象に残る言葉を言えたらいいとかさ。

みんな目的はそれぞれだと思うんだ。そうしたらさ。「韓国語は奥深いから試験に受かってからがやっと本番だ」とかって、ストイックに追求する必要ある？ぼくはね、そうじゃないんだ。

ぼくは、やりたいことがいっぱいある。ぼくはね、韓国語も好きだけど中国語も英語も好き。ほかの言語にも興味がある。ネイルももっとレベルを高めたいしリンパマッサージや指圧も勉強したい。

古典ももっと読み漁りたい。いろんな職業の人に会いたいしビジネスも文章も、もっとレベルを高めたい。世界のショーや芸術ももっとこの目で見たい。美味しいものを食べあるきたい。

共感してくれる人と一緒に楽しいことをしたい。何かをつくりあげたいし、この瞬

時間が永遠に続けばいいのにとと思うような時間を、いっぱい過ごしたい。ぼくにはやりたいことが山ほどある。

でも、人生は永遠じゃない。時間は限られてる。時間（=命）という希少な資源をいろんなものに配分したい。韓国語だけに使うわけにはいかない。韓国語は、たくさんあるやりたいことの一部でしかないから。

だからぼくは、「**韓国語は奥深いから終わりはないよ**」とか「**6級持ってるぐらいでマスターしたつもりになってるんじゃない**」という論調に沿い従うつもりはない。ぼくは、ね。

人生は有限だから。ぼくにはやりたいことが山ほどあるから。で、あなたにも聞いてみたいんだけど、あなたのやりたいことは韓国語だけ？韓国語を一生、追求していくつもり？

研究者になるの？国際会議の同時通訳になるの？もしあなたの夢がそうならそれは素晴らしいこと。ぜひ一生をささげて、悔いのない人生を歩んでほしい。その一方で、そうじゃない人もいると思うんだ。

韓国語のほかにも、やりたいことがいろいろある人。韓国語は、人生の一部でしかない、という人。そんな人がもし、「**韓国語は難しいから一生勉強だよ**」とかの言葉にもし、揺さぶられてしまっているのであればぼくはそれはもったいないことだと思っ

あなたも、ほかにも、やりたいこと、あるんでしょう？人生、韓国語一色じゃないんでしょう？研究者レベルに極めなくても、目的を達すればいいんでしょう？せいぜい5級とか6級まで取ればそれで充分でしょう？

もし、そうなのであれば、ぼくは、あなたのゴールはあなたが決めていいんだよと言いたい。あなたが、「**ここまでいったら満足**」と思うところを決めて、そこまでを楽しんだらいいんだよ？

何も、「韓国語は上級の教科書を終えてからが本当のスタートだ」などなどの言葉に惑わされないでいいんだよ？ぼくが心配していることは、あまりにも高いハードルを勝手に設定されて自信を失ってしまうことなんだよね。

あきらめてしまうことなんだ。

「ああああここまで結構つらかったのにまだまだまだまだ先が長いのか……。私ってやっぱりダメかも。。。」とか、無用な自己否定に走ったり、あるいは頑張りやさんなら「うん、6級取ったけど、私の実力はまだヒョッコらしいからあと30年頑張ろう」

とかってね、人生をかけて挑戦をしちゃうことなんだ。それが望むゴールならいいんだけど、もしそうじゃなくて、ほかにやりたいことがあったのに勝手なゴールを強制されてそれに向かって突き進んでしまい、振り返ったときには、「わたし、韓国語ばかりやってきたけど・・・でも、私の人生、ほかにやりたいことあったのに。どうしてこうなった」

ってね。取り返しがつかないタイミングになって、やっと気づくことなんだ。だから、ぜひ、自分に聞いてみてほしい。あなたは、韓国語を一生追いかけて続けたいの？ TOPIK 6級をとっても、ハングル検定1級をとっても、「**私はまだまだだ**」

と思込まされて、不足感ばかりに目を向けさせられてそのまま残りの人生を送りたいの？ということなんだよね。ぼくは、

そうじゃない。ぼくには、やりたいことがたくさんある。

世の中には面白いこと、楽しいことがいっぱいある。世界は、ぼくたちが思っているよりもずっと広いんだから。**だからこそ、ぼくは、あえて「半年でマスターした」とか言ってるんだよね。**

ぼくが韓国にいたのは、5ヶ月＋1ヶ月で合計6ヶ月に過ぎないから、そりゃあ、**「韓国在住20年の主婦」**とかのほうはずっと韓国語はうまい。ぼくなにか足元にも及ばない。

そんな人達から見たら「マスター？あなたのレベルで？笑わせないでよ」って思うだろうね。でもね、ぼくはそれでいいんだ。6級取ったし、韓国語教師養成講座も修了したし、韓国企業で普通に働いてたし、通訳も翻訳もしてた。

ぼくはこれで充分だと思った。韓国語が大好きで、語学教育にめっちゃ興味があるぼくで、このレベルでOKと思ってる。だから、そうじゃない人は、もっと違う目的がある人は、さらに達成しやすいレベルで充分だと思うんだよね。

ぼくは、韓国語がすべてとは全然思っていない。人生の一部に過ぎないと思ってる。だから、韓国語の勉強ばかりストイックにやるつもりはない。できるだけ効率的に「**そこそこ**」のレベルまで行って、あとは自分のやりたいいろんなことに時間を使う。

っていうやり方がぼくは、いいんじゃないかなあと思っているんだ。あまりに高すぎる目標にして自分を責めて責めて「**わたしってダメな感じだ・・・**」って自己効力感（＝できるという気持ち）を損ねるんじゃないくて。

適度なハードルで「よし」として、「いいかんじだぞ」「私、なかなかイケてるぞ」って思いながら、自己効力感を積み重ねて、自分をほめながら、どんどん内面から自信をつけて、本当にやりたいことをやるべく、あるいは、人生をかけるに値することを見つけるべく、いろいろなことに挑戦して可能性を広げていく。

そうして、本当に自分が心から楽しくてそれが同時に他者への貢献になる生きた実感を持てるようなそんな分野と出会えたら、なかなか良い人生になったと言えるんじゃないかなあ、と思ったりするんだ。

だから、ぼくはそこそこでいいじゃん。完ぺきじゃなくていいじゃん。間違ってもいいじゃん。発音へたでもいいじゃん。苦しまなくてもいいじゃん。人に定められたゴールを無条件に信じちゃうんじゃないかって自分で決めたゴールを目指そうよ。

要らないところは思い切って全部捨てて、効率的に、韓国語をそこそこのレベルまで上げて、あとは世の中に無数に散らばっているまだ見ぬ楽しいことに存分に挑戦して、どんどん可能性広げよう。

あなたの本当の才能を拓かせよう。って思うんだ。ということで、そんなノリで発信してるということを知ってもらえたらうれしいなと思って今日は書きました。そんなわけで、あまりに遠くを目指して挫折しないように、めげないように、楽しんで、自分でやりたい範囲で続けてってくれればいいと思う。

自分を励ましながらね。つつい自分に厳しくなりがちな日本で育ったあなたが心をくじかずに続ける方法について語りました。

【ちょなぢえ#003】エリートの習慣から韓国語に活かせることを考えた

ちよなぼだ

韓国語と、ぼくの話。

第一巻 思考の自由

全七巻

著 ちよなぱだ

かつて配信していたメールマガジンより

「わたしを語る韓国語」プロジェクト